

第2720地区

Rotary  
TAMANA RC



ROTARY INTERNATIONAL 2720

# 玉名ロータリークラブ週報

2023~2024



世界に希望を生み出そう

R I 会 長	ゴードンR・マッキナリー
地区ガバナー	膳所和彦
会 長	田中雄三
幹 事	深見京司
公共イメージ委員長	井上幸

例会日 ■ 毎週木曜日 / 12:30~13:30

例会場 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺50-4 司ロイヤルホテル内

事務局 ■ 〒865-0061 熊本県玉名市立願寺540-1-102

令和6年3月14日 No.2594

玉名RCメールアドレス [jimu@tamanar.club](mailto:jimu@tamanar.club)

ホームページアドレス <http://tamanar.club>

## 【会長の時間】

皆様こんにちは。寒さも少し揺らいで皆様方にも、体調も良く日々お過ごしのことと思いますがいかがでしょうか。

今日は、世の中が騒いでいる、カーボンニュートラルの話を少ししたいと思います。新聞紙上に「時を超える海のブルーカーボン」と題して、ブルークレジットのことが書かれていました。さてブルークレジットとはなんぞや？ということですが、二酸化炭素 (CO2) の吸収源に陸地の森林などを利用する「グリーンカーボン」の考え方はよく知られていますが、海藻をはじめとする海洋植物や植物プランクトンなど海洋生態系でCO2を隔離貯留するというもので、2009年10月に国連環境計画の報告書で定義したものです。水に溶けやすいCO2は大気中の50倍の量が海洋にあるということです。そのブルーカーボンによる年間吸収量は、グリーンカーボンが約19億トンとすると、約1.5倍の29億トン、吸収率も、陸の生態系の約12%を超える約30%と試算されているそうです。



海洋の生態系は沿岸部に集中して、保護事業に着手しやすいとのことで、マングローブ林で、アジア、アフリカ、南アフリカなどの熱帯・亜熱帯地域の河口付近や海岸線に育ち、樹木として、炭素を貯留する他、枯れ枝や根が堆積してCO2を固定するそうです。日本も蓄積量を算出してみたら、なんと、22年度は、なんと、36万トンで、岸田首相も慌てて、9月の国連総会で「ブルーカーボンの活用等による気候変動への対応」と称して発表された。アマモやコンブなどの海藻が育つ環境と場所、湿地や干潟、マングローブ林の生態系保護も進める一方で、小規模な漁協や自治体が主体となる藻類の生える場所の育成や保護をエネルギー大手大企業が支援する事例も増えてきているとの事でした。

沿岸部の生態系の保護は、気候変動による洪水や暴風雨などに備える、防災、減災にもつながるとのことで、一石二鳥の効果が期待できるとの事です。

豪雨や水害が頻発する島や、島諸国は資金創出にブルーボンド（債券）の発行にも積極的

で、インドネシアは2023年5月に円建てのサムライ債を発行して、国内でも「ブルークレジット」が登場しているそうです。これは、海洋生態系によるCO2吸収量を取引可能な排出枠に設定する取り組みです。ブルーカーボン関連事業がもたらす経済効果は全世界で年間1,900億ドル（約28兆1,200億円）、同じ長さの防波堤を作る建設費の0.1%で済むということです。『マングローブ林の保護コストは同じ長さの防波堤を作るとしての計算』ブルークレジットとは、海藻の養殖などによるCO2の吸収量を倍買可能な炭素クレジットとみなすそうです。企業や団体がそれを購入して、現実の排出量とオフセットと出来る仕組みです。日本も2020年に、「ジャパンプルーエコノミー技術研究組合」が世界に先行する取り組みを進めています。漁協や、養殖事業、藻類場の保護活動（NPO）の支援に「ブルークレジット」として設立初年度は1件、3年目で21件、ウニ養殖に活用して3,000トン的大型事業も出てきてブルークレジットの広がりを見せています。23年度は100社以上ののぼり一層の市場拡大が期待されるとのことでした。

玉名市もブルークレジットを利用して、海苔養殖事業、アサリ貝や砂浜保護活動や環境保護に是非取り組んでいってほしいと思っています。  
今日の会長の時間は以上です。

ありがとう  
ございました

### 【幹事報告】

#### ■第一グループゴルフ親睦大会表彰式・懇親会中止のお知らせ

日 時 : 令和6年3月17日(日)

9:00 集合

9:26 スタート (IN・OUT同時)

場 所 : 鹿央ゴルフクラブ

参加費 : 3,000円 (表彰式時のコーヒー代含む)

プレー代各自負担

表彰式 : 鹿央ゴルフクラブハウス

月  
日  
( )



### 【職業奉仕委員会】

西嶋会員

4/11で佐賀空港へ職場訪問移動例会があります。  
出欠の返答よろしくお願ひします。



## 【出席委員会報告】

会員数	49 (47) 名
出席数	25名
出席率	53.1%

★小山副委員長 3/14例会  
スマイル  
前回までの累計 ￥461,000  
今回 ￥17,000  
合計 ￥478,000



田中会長	深見幹事	<p>銭さん卒業おめでとうございます。また会える日を楽しみにしておきます。</p> <p>吉永国際奉仕委員長 ご報告楽しみです。宜しくおねがい致します。</p>
渡邊(知)会員		タイ国訪問の吉永会長をはじめ会員の方に、お疲れ様でした。卓話が楽しみです。
杉谷会員		銭暁靚様のご来訪心より歓迎致します。ソーリー・・・先日の60周年に向けた会議、出張で欠席しすみませんでした。60周年に向けて少しずつ動き出します。ご指導の程よろしくお願い致します。
児玉会員		ソーリー・・・急な仕事が入りましたので欠席します。ドタキャンで申し訳ありません。
鶴田会員 堀本会員 吉岡会員 松崎会員 西嶋会員 井上会員	田村会員 松本会員 佐藤会員 馬氷会員 吉永会員 小山会員	銭さんご卒業おめでとうございます。吉永国際奉仕委員長本日はよろしくお願い致します。
浜田会員 村上会員 西村会員 高尾会員 山田(邦)会員	本田会員 中嶋会員 田原会員 上田会員	銭さんご卒業おめでとうございます。吉永国際奉仕委員長本日はよろしくお願い致します。



# 【タイ国際奉仕サラブリ県学校用具支援プロジェクト2024報告】 吉永国際奉仕委員長・田中会長

国際奉仕委員長の吉永会員より、タイ国際奉仕支援プロジェクト報告がありました。

2月21日バンコク入りで2月23日に各学校訪問や贈呈式が行われた。

バンコクから車で4時間のサラブリ県周辺の設備が充実していない学校に備品進呈（スポーツ用品、救急箱、勉強用具等）

2024年2月23日に現地にて贈呈式が行われて出席しました。

当日は日本の10クラブが参加し、5グループに分かれ、玉名ロータリクラブは2ヶ所の小学校を訪問しました。

メインは浄水器贈呈+文具+スポーツ用品です。

現地の子どもたちの歓迎とお礼を込めたダンスなども動画で報告して頂きとても可愛いらしかったです。

会長より、また、来年も玉名RCからこの支援を続けていけたらいいと思いました。子供達の為に安心安全の環境が少しでも増やしてあげたいと言われておりました。

タイ迄の長距離移動での国際奉仕活動報告ありがとうございました。

ロータリクラブの奉仕活動の素晴らしいさを改めて実感致しました。

タイ国際奉仕プロジェクト2024 2月22日観光



22日ワットプラケオ



22日ワットポー



22日ワットアルン



タイ国際奉仕プロジェクト2024 23日サラブリ贈呈式





タイ国際奉仕プロジェクト2024 23日サラブリ贈呈式



4

タイ国際奉仕プロジェクト2024 23日アユタヤ贈呈式



5

【米山記念奨学委員会より】

カウンセラー 井上 会員

米山奨学生の銭 暁靚様が3月で米山奨学生卒業になります。修了式は3月16日です。玉名RCからは4名参加でお見送り致します。東京での就職も内定されており、益々これからご活躍が楽しみです。

今まで本当にありがとうございました！  
例会参加がとても楽しい時間でした。

